

第38回児童ミニバスケットボール交流大会（実施要項）

- 1 趣 旨 生涯スポーツの振興の一つとして、児童の体位向上をはかり、あわせて相互間の親睦を深めるための交流大会とすることを目的とする。（※優勝チームは決めません。）
- 2 主 催 横須賀市
- 3 主 管 横須賀市スポーツ推進委員協議会
- 4 協 力 横須賀ミニバスケットボール連盟
- 5 日 時 令和7年（2025年）7月13日（日）
午前9時開会式 午前9時40分試合開始
- 6 会 場 横須賀市総合体育会館（メインアリーナ・サブアリーナ）
- 7 参 加 資 格 (1) チーム
横須賀市内で活動しているチーム

(2) 選手
選手は小学校6年生以下の女子選手で編成する。

※大会当日、上記（1）・（2）の資格を満たしていない選手が出場していた場合は、その時点で試合を打ち切り、当該チームを失格といたしますので、申込みの際に十分ご確認ください。
- 8 チーム編成 コーチ1名 アシスタントコーチ1名を含む5名以内のチーム関係者
選手15名以内
- 9 試合方法 1ブロック3または4チームによるリーグ制（総当たり制）とする。（2試合保証）
- 10 大会ルール (1) 競技時間
5分ー（1分）ー5分ー（5分）ー5分ー（1分）ー5分
ハーフタイムのアップは無しとする。試合前のアップ・前半の攻める方向は自ベンチ前のゴールとする。
3チームによるリーグ制の場合、延長は行わない。ただし、4チームによるリーグ制の場合は、それぞれ1試合目のみ、両チームの得点と同じならば1回2分間の延長時限を必要な回数だけ行う。各延長時限では後半と同じバスケットを攻撃する。各延長時限の前に2分間、間をおく。
(2) 出場
第3クォーターまでに5人以上のプレーヤーが出場していなければならない。

(3) その他については、JBA2025バスケットボール競技規則に準じて行う。

(主なものは次のとおり) ※ローカルルール

① 交代

第1クォーターから第3クォーターまでの間は、プレーのインターバルとハーフタイムのときのみ交代することができる。

第4クォーターと延長时限では、次のときにどちらのチームもプレーヤーを交代させることができる。

- ・タイムアウトがあったとき
- ・審判が笛を吹いてゲームクロックが止まったとき
- ・ファウルの後は審判がテーブルオフィシャルに伝達を終えたとき
- ・最後のフリースローが成功したとき
- ・交代は、交代するプレーヤーが自分でスコアラーに申し出る

② タイムアウト

1チームは各クォーターに1回ずつ45秒間のタイムアウトをとることができる。

延長を行う場合には、各延長时限に両チームに1回ずつのタイムアウトが認められる。

タイムアウトが認められる時機は、次のときに始まる。

- ・ボールがデッドでゲームクロックが止められたとき
ただし、ファウルまたはバイオレーションのあとは、審判がテーブルオフィシャルに伝達を終えたとき（両チームとも請求することができる）
- ・最後のフリースローが成功してボールがデッドになったとき（両チームとも請求することができる）
- ・相手チームがフィールドゴールで得点したとき（得点されたチームは請求することができる）

③ タイムアウトの終了

タイムアウトが宣せられから35秒が経過したとき、タイマーは、合図器具を鳴らして審判に知らせる。

タイマーの合図があったときは、審判は笛を鳴らし、両チームのプレーヤーにコートに戻るようにながす。

両チームのプレーヤーは、この合図があるまではチームベンチエリア付近にいないといけない。
タイムアウトが宣せられてから45秒が経過したとき、タイマーはふたたび合図器具を鳴らして審判に知らせる。審判は、タイマーの2回目の合図があるまではゲームを再開してはならない。

④ テクニカルファウル

試合中のコーチの暴力的行為や暴言はコーチのテクニカルファウル（C）とする。

テクニカルファウルの罰則は1本のフリースローのみとする。

ボールをコントロールしていたチームのテクニカルファウルの場合、再開時のショットクロックは継続する。

ボールをコントロールしていないチームのテクニカルファウルの場合、再開時のショットクロックは24秒にリセットする。

スコアシートは、コーチのテクニカルファウルは（C）、ベンチのテクニカルファウルは（B）と記入する。

⑤ コーチの失格・退場

コーチのテクニカルファウル（C）2個で失格・退場とする

ベンチのテクニカルファウル（B）3個またはベンチのテクニカルファウル（B）2個と（C）1個で失格・退場とする。

スコアシートは、コーチのテクニカルファウル（C）2個またはベンチテクニカルファウル（B）3個、あるいはベンチテクニカルファウル（B）2個と（C）1個で失格・退場となった場合は、隣の欄に（GD）と記入する。

⑥ スローイン

第4クォーター残り2分00秒以下のスローインに対する遅延行為はテクニカルファウルとする。

第4クォーター残り2分00秒以下のスローインの際、審判はプリベンティブシグナルで警告を与える。

⑦ スローインファウル

第4クォーター残り2分00秒以下のスローインのとき、スローインのボールが手から離れる前にコート上のディフェンスプレーヤーが起こしたファウルはスローインファウルとし、フリースロー1本を与える。このときチームファウルに加算されるが、ショットが2本にはなることはない。

⑧ ゾーンディフェンス

2016年度 JBA（日本バスケットボール協会）の通達により、中学生以下のカテゴリではマンツーマンディフェンスを推進し、ゾーンディフェンスを禁止することになりました。詳細は、別紙（代表者会議にて配付）をご確認ください。本大会では罰則規定は設けませんが、勝利至上主義によるゾーンディフェンスを行わないようご理解とご協力をお願い致します。

- 11 申し込み (1) 6月27日（金）までに別紙申込書により
横須賀市文化スポーツ観光部スポーツ振興課まで、メールでお申し込みください。
メールアドレス：pe-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp
※期日後の申込みは受け付けません。
※応募多数の場合は抽選となることがありますのでご承知おきください。
(2) 参加選手は必ずスポーツ保険に加入のこと。
スポーツ保険証の提出は不要です。
- 12 代表者会議 7月3日（木）午後6時30分～ 勤労福祉会館（ヴェルクよこすか）
6階第1会議室で行いますので、代表者（成人）1名のみ出席のこと。
※お子さんは、会議室には入れません。
※代表者会議に欠席の場合は出場を認めません。
※極力、公共交通機関でお越しください。
※市役所北口駐車場に駐車された場合は、会場で減免処理を行います（駐車券をお持ちください）。
※ヴェルクよこすかの駐車場に駐車した場合は、1階事務室にて減免の手続きを行うことができます。（1時間まで無料。駐車可能台数は10台です）
※原付および自動二輪車をヴェルク1階へ駐輪することはご遠慮ください。
※組み合わせ抽選会は行わず、主催者側で抽選し提示する。
- 13 その他 (1) 交流大会のため、前回までのようなブロックごとの閉会式（表彰式）は行わない。自チームの全試合が終わり次第、適宜解散とする。
(2) 大会参加者の大会中の事故等については応急手当を行うが、その後についてはチーム側において対応するものとする。
(3) 試合球はTOチームが2個用意すること
(4) その他のことについては、代表者会議で説明する。
(5) 主催者が撮影した写真・ビデオの著作権は、主催者に帰属することとする。
(6) JBA公認の「セカンドユニフォーム上下」の着用を可とする。
(7) 水分補給用の飲料等は各自持参とする。
(8) マスクの着用は個人の判断とする。
(9) 手洗い・消毒液・換気などの基本的な感染防止対策を奨励する。
(10) 前日および当日に棄権する場合は、●●●—●●●●—●●●●（事務局携帯）へ連絡すること。